

2015年度 プログラミングII レポート13

学生用

学籍番号 :

氏名 :

下記の注意事項を守り、次ページ以降の問い合わせに答え、レポートを完成させなさい。

提出期限 : 2016年1月19日(火) 13:00まで

提出場所 : 理学部棟 正面玄関内に設置のレポートボックス

注意事項 :

- (1) このページを印刷し、必要事項を記入の上(学籍番号欄と氏名欄は2箇所あるので忘れずに記入すること)、レポートの表紙として提出すること。
- (2) コンピュータ端末室を利用する場合は、情報システム利用ガイドラインを厳守すること。特に、コンピュータ端末室では飲食禁止である。
- (3) クラスマイトのレポートを参考にしたり、クラスマイトと協力してレポートを作成した場合は、教員控の協力者氏名欄にクラスマイトの氏名を記入すること。これらの場合も、自分の言葉で表現し直すこと。**コピー禁止**。
- (4) プログラミングIIについて、あなたの声を聞かせてください(教員控の意見・質問欄に記入のこと)。気軽にどうぞ(成績には一切影響しません)。

出題者 : 幸山 直人

出題日 : 2016年1月13日(水)

2015年度 プログラミングII レポート13

教員控

学籍番号 :

氏名 :

協力者氏名 :

, ,

レポート作成に要した時間 : . 時間

意見・質問 :

問 1 挿入ソートのアルゴリズムを用いて、配列 $a[11] = \{0, 23, 12, 48, -4, 22, 35, 88, 30, 15, 11\}$ を昇順にソーティングしなさい(空欄を埋め、下表を完成しなさい)。ただし、要素 $a[0] = 0$ はソーティングの範囲に含めないで、要素の挿入が起こる度に次の行に新たな配列を記述すること(テキストの Step と一致する)。

{0, 23, 12, 48, -4, 22, 35, 88, 30, 15, 11} 初期値
{0, , , , , , , , , , } Step 1
{0, , , , , , , , , } Step 2
{0, , , , , , , , , } Step 3
{0, , , , , , , , , } Step 4
{0, , , , , , , , , } Step 5
{0, , , , , , , , , } Step 6
{0, , , , , , , , , } Step 7
{0, , , , , , , , , } Step 8
{0, -4, 11, 12, 15, 22, 23, 30, 35, 48, 88} Step 9

問 2 テキストを参考に、挿入ソートによって昇順にソーティングするソースプログラム「挿入ソート：昇順」(report13_01.c)を作成しなさい。ただし、要素 $a[0] = 0$ とし、ソーティングの範囲に含めないこと。さらに、ソースプログラムをコンパイルし、実行可能ファイルが正しく動作するか確認しなさい。なお、作成したソースプログラムは印刷してレポートに添付すること。
注意：問 1 の表のように、ソーティングの過程が観察できるようなプログラムにすること。

問 3 問 2 のソースプログラム「挿入ソート：昇順」(report13_01.c)を書き換えて、降順にソーティングするプログラム「挿入ソート：降順」(report13_02.c)作成しなさい。さらに、ソースプログラムをコンパイルし、実行可能ファイルが正しく動作するか確認しなさい。なお、作成したソースプログラムは印刷してレポートに添付すること。

問 4 クイックソートのアルゴリズムを用いて、配列 $a[11] = \{0, 23, 12, 48, -4, 22, 35, 88, 30, 15, 11\}$ を昇順にソーティングしなさい(空欄を埋め、下表を完成しなさい)。ただし、空欄には、要素 $a[0]$ は除き、テキスト(p.169)のソースプログラム「クイックソートによるソーティングプログラム」(quicksort.c)の第25行および第34行の関数「printarray()」によって出力される配列を記述すること(テキストのStepとは関係ない)。

注意：分割によるソーティングの範囲と再帰的プログラムであることに注意すること。

{0, 23, 12, 48, -4, 22, 35, 88, 30, 15, 11} 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第34行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

{0, , , , , , , , , , } 第25行

問 5 テキスト(p.169)のソースプログラム「クイックソートによるソーティングプログラム」(quicksort.c)を書き換えて、降順にソーティングするプログラム「クイックソート:降順」(report 13_03.c)作成しなさい。さらに、ソースプログラムをコンパイルし、実行可能ファイルが正しく動作するか確認しなさい。なお、作成したソースプログラムは印刷してレポートに添付すること。